

各委員会・分科会での主な審査概要

総務企画委員会・分科会

質 能代市鶴形地域拠点施設を地域の特性をいかした使い勝手のいい施設とするために、地域の方々との具体的な話し合いは行っているか。

答 鶴形地域まちづくり協議会、そば製造加工組合等、地域の方々から協力いただくための打合せを進めている。特産である鶴形そばを売りにした拠点施設として考えており、来場者が実際のそば打ちの様子を見て、食べられる設備を整えている。

質 市民税に関し、算定時の令和3年度決算見込み及び3年度当初予算、それぞれとの比較における増減の背景は。

答 3年度において、個人市民税は、所得の減少を見込んで当初予算を算定したものの減少幅が小さく、また、法人市民税は、全体では業績の悪化がみられたが、製造業、卸売・小売業、金融・保険業の一部事業所においては好調であった。4年度当初予算は、これらの背景を反映させた決算見込みを基に算出していることから、3年度当初予算との比較においては増となつているものの、労働人口の減少や、新型コロナウイルス感染症の

影響等により、決算見込みとの比較においては、減になるものとみて算定した。

質 固定資産税を3年度当初予算比で増額計上とした主な理由は。

答 評価額の高いイオンタウン能代等、家屋の新築があつたことや、新型コロナウイルス感染症に係る固定資産税を軽減する特例措置が終了したこと、また、能代火力発電所3号機の償却資産に係る算定において、3年度当初予算に用いた値を上回る総務大臣配分があつた影響などにより、増額計上となっている。

質 ニツ井地域の振興事業において、道の駅ふたついを訪れた方々を町なかの商店街に誘導するための取組状況は。

答 道の駅ふたついの多目的ホールに、商店街を宣伝する大型看板を設置しており、QRコードを用いて各商店の情報発信を行っている。また、3年度には、夏、秋、冬の各シーズンにおいて、飲食店の情報を中心とするパンフレットを配置し、PRに努めたところ、掲載店からは、道の駅からの誘客が図られている、との声をいただいている。今後、こうした取組を地道に続けて、町なかへ

の誘客に努めていきたい。

質 空家対策事業における現在の状況と対応、今後の課題は。

答 今年度の調査に基づき把握している空き家等の総数は、4年2月末現在で2422件となつている。今冬は大雪であつたことから、隣接する空き家等からの落雪による物件破損や除排雪の問題など、これまでにあまりみられなかつた苦情が多く寄せられた。原因が必ずしも建物の老朽化によらない案件もみられたため、所有者等による物件状況把握の重要性を改めて感じたところである。今後もし引き続き、所有者等への情報提供等に努め、特に危険な空き家等については、適正な管理を早急に行うよう促していきたい。

(渡邊正人)



総務企画委員会の様子

文教民生委員会・分科会

質 能代市国民健康保険税条例の一部改正により、未就学児の被保険者均等割額の減額をしようとしているが、この一部改正に伴う影響額は。

答 令和4年度において対象は、98世帯134人であり、127万5000円の減額を見込んでいます。

質 年齢要件の緩和や独自の施策を検討する自治体も出てきていることから、本市でも軽減を拡充する考えは。

答 負担の公平性の観点及び国が制度改正や支援等を行うものであるとの考えから、市独自の取組は考えていないが、対象が未就学児となつていることから、対象年齢や軽減割合の拡充について、引き続き全国市長会等を通して国へ要望していきたい。

質 能代市学校給食費に関する条例の制定について、学校給食費の公会計化に伴い、徴収方法が変わることになるが、保護者への案内はいつ頃行う予定で、納付方法はどのようになるか。

答 令和4年7月開催予定の学校給食センター共同調理場運営委員会において、各小・中学校の校長及びP